



<広報資料>

2014年3月20日

シリーズ開始から35年。次のステージを目指す、挑戦と変革。

「機動戦士ガンダム 35周年プロジェクト」始動！

『機動戦士ガンダムUC episode 7「虹の彼方に」』を皮切りに、35周年記念作品を公開
機動戦士ガンダム 35周年記念テーマ曲「G35」(音楽:中田ヤスタカ(CAPSULE))

株式会社バンダイナムコホールディングス
株式会社創通
株式会社サンライズ

株式会社バンダイナムコホールディングス、株式会社創通、株式会社サンライズは、『機動戦士ガンダム』が1979年のTVシリーズ放映開始から今年で35周年を迎えることを記念し、新たなプロジェクトとして、「機動戦士ガンダム 35周年プロジェクト」(<http://www.gundam35th.net/>)を始動いたします。

コンセプトは、「RISE!—世界は動いている」。ガンダム 35周年を40周年に向けた躍動の年と位置づけ、将来を見据え、既に次のステージへ向けて挑戦を始めていることを表現しています。

「Always Beginning いつだって始まりだ。」をコンセプトとして展開した、2009年の「機動戦士ガンダム 30周年プロジェクト」では、18mの実物大ガンダム立像が大地に立ち、ファンの皆様に衝撃を与えました。

今回の「機動戦士ガンダム 35周年プロジェクト」では、35周年記念作品『機動戦士ガンダムUC episode 7』、『ガンダム G のレコンギスタ』、『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』を中心に、テーマ曲「G35」や、記念イベントなどを通じ、多くのファンの皆様に、さまざまな形でガンダムの世界観を楽しんで頂ける機会を設けていきます。また、バンダイナムコホールディングスのグループ各社が横断し、さまざまな商品やサービスを展開します。

■ 「機動戦士ガンダム 35周年プロジェクト」キービジュアル



機動戦士ガンダム 35周年記念作品として展開される3作品のガンダムが描かれています。

©創通・サンライズ

■ 機動戦士ガンダム 35 周年記念作品

『機動戦士ガンダムUC episode 7「虹の彼方に」』 (2014 年 5 月 17 日 上映予定)

『機動戦士ガンダムUC』は、作家：福井晴敏氏による同名人気小説を、サンライズが 1 話約 60 分・全 7 話構成の OVA として映像化する、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』の 3 年後が舞台のガンダムシリーズです。同作品は、イベント上映、PlayStation®Store などの有料配信、Blu-ray Disc & DVD の販売を全世界対応で展開。

現在 episode 6 まで上映しており、作品は広くガンダムファンに受け入れられ、Blu-ray Disc & DVD が累計 150 万枚を売り上げ、有料配信も累計で 80 万販売を突破するなど、大ヒットを記録しています。

【公開概要】

- ・ イベント上映、有料配信、Blu-ray 先行販売(上映館内にて)：2014 年 5 月 17 日より開始
- ・ Blu-ray Disc & DVD 一般発売：2014 年 6 月 6 日より開始

【公式サイト】 <http://www.gundam-unicorn.net/>



『ガンダム Gのレコンギスタ』 (2014 年秋 公開予定)

『ガンダム Gのレコンギスタ』は富野由悠季監督によるガンダムシリーズ最新作です。

『機動戦士ガンダム』で描かれた宇宙世紀の次の世紀“リギルド・センチュリー”を舞台に、宇宙エレベーターを守る組織キャピタルガードのパイロット候補生・ベルリ・ゼナムの冒険を描きます。

その他詳細については、決定次第、改めて発表いたします。

【メインスタッフ】

総監督：富野由悠季

キャラクターデザイン：吉田健一

メカデザイン：安田 朗、刑部一平、山根公利

デザインワークス：コヤマシゲト、西村キヌ、剛田チーズ、内田パブロ、沙倉拓実、倉島亜由美

色彩設計：水田信子

美術：岡田有章

音楽：菅野祐悟

【公式サイト】 <http://www.g-reco.net/>



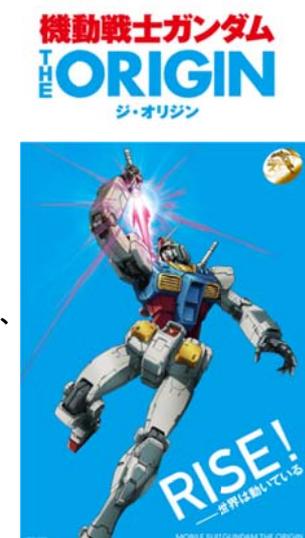
『機動戦士ガンダム THE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル』

(2015 年春 イベント上映予定)

『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』は、1979 年に TV 放送された『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザイン・アニメーションディレクターである安彦良和氏が手掛けた、累計発行部数 1,000 万部を誇る同名大ヒットコミックスのアニメ化です。

シャア・アズナブルーのちにジオン公国軍のエースパイロット『赤い彗星』と呼ばれる男と、セイラ・マスー彼の妹の運命を決定づけた悲劇と過去とは！？スペースノイドの指導者であった父ジオン・ダイクの急逝がもたらした、2 人の兄妹の流転の物語を全 4 話で描いていく『シャア・セイラ編』を、イベント上映形式で予定しています。

【公式サイト】 <http://www.gundam-the-origin.net/>



■ 機動戦士ガンダム 35 周年記念テーマ曲 「G35」

「機動戦士ガンダム 35 周年プロジェクト」に際し、音楽プロデューサーの中田ヤスタカ氏に、記念テーマ曲の制作を依頼。ガンダムの誕生と共に生まれ育った年代であること、これまでのガンダム作品を手掛けていないことから、「これからの」ガンダムの可能性と新しい世界観の表現に期待し、楽曲制作を依頼する運びとなりました。

このたび完成した「G35」(ジーサーティファイブ)は、コンセプト、キービジュアルと同様、躍動感、次へのチャレンジとともに、重厚さや予兆を感じさせられる楽曲に仕上がっています。「機動戦士ガンダム 35 周年プロジェクト」において今後もこのテーマ曲をお聴き頂く機会があるかと思いますので、プロジェクト共々、ぜひご期待下さい。

中田ヤスタカ (CAPSULE)

2001年に自身のユニットである CAPSULE で CD デビュー。

以降、Perfume、きゃりーぱみゅぱみゅのプロデュースをはじめ、アニメ映画「ONE PIECE FILM Z」オープニングテーマ曲や「LIAR GAME」シリーズのサウンドトラック、TV・ラジオ番組のテーマ曲制作など多方面にて活躍中。昨今は日本人初のカイリー・ミノグへのリミックス提供をはじめ、映画「スタートレック イントゥダークネス」挿入楽曲の制作に携わるなどグローバルな活動が目覚ましい。その自由奔放かつ刺激的な楽曲群は音楽界のみならず、服飾や美容、映像などクリエイティビティを共有するシーンからも熱い支持を得ている。また自身のレギュラーパーティーの主宰・メインアクトを務め、ワールドワイドの大型フェスやファッションショーイベントなどにも出演している。



■ 機動戦士ガンダム展 THE ART OF GUNDAM

ガンダムシリーズの記念碑的な第1作『機動戦士ガンダム』の魅力を、かつてない壮大なスケールで紹介する、本格的な展覧会です。サンライズ制作の新作映像を体験型シアターで上映し、テレビ・劇場版の制作に用いられた原画や資料を約1,000点展示。さらには、ガンダム最新作についても一部先行紹介するなど、見どころ満載です。35年前の第1作から最新作まで、その色あせない魅力とガンダムが発信し続ける未来へのメッセージを、存分に味わうことができる決定版の展覧会です。

【開催概要】

大阪会場	開催期間	2014年7月12日(土)～8月31日(日)
	開催場所	大阪文化館・天保山 (大阪府大阪市港区海岸通 1-5-10)
東京会場	開催期間	2015年7月18日(土)～9月27日(日)
	開催場所	森アーツセンターギャラリー (東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 52階)
主催	朝日新聞社、創通、サンライズ、バンダイ、バンダイナムコゲームス、バンダイビジュアル、大阪文化館・天保山(大阪会場)、森アーツセンター(東京会場)	

【公式サイト】 www.gundam-ten.jp

■ REAL G Next Project

実物大ガンダム立像に次ぐ「REAL G Next Project」を40周年に向けてスタートいたします。

2019年にむけて、新たなるリアルガンダムの制作を目指し、世界から叡智を集めることによって、グローバルにプロジェクトを展開する予定です。

「REAL G」は、次なるフェイズに向け、新たな一歩を踏み出します。

詳細につきましては、4月上旬に公開予定のティザーサイト、35周年公式ホームページにて、随時発表いたします。

※ 『機動戦士ガンダム』について

1979年に放映を開始した『機動戦士ガンダム』は、ロボットを「モビルスーツ」という「兵器」として扱ったリアルな戦争描写や緻密な科学考証、複雑に織り成す深い人間ドラマで、それまでのロボットアニメの潮流であった単純な勧善懲悪では語れない「リアルロボットアニメ」というジャンルを確立し、一大ブームを巻き起こしました。現在放映中の『ガンダムビルドファイターズ』に至るまで、TVアニメーション15作品、劇場長編14作品、OVA13作品が製作されており、長きにわたって高い支持を獲得しています。